

6月定例会の 議案 TOPIC

ぎあん
トピック

物価高騰などの影響を受ける すべての市民を支援

市民一人当たり 5,000円給付

一般会計 第8号補正予算
「八尾市民応援給付金事業」

全会一致で可決

6月17日の本会議において、「八尾市民応援給付金事業」を行うため、追加の補正予算案が市長から提案されました。

市議会では、予算決算常任委員会（総務分科会）で審査し、事業をどのように実施するのか、税金の使い道として妥当か、議員から様々な質疑がありました。

7月5日の本会議で採決の結果、補正予算案は可決しました。

ちょこっと

Q & A

議員からはこんな質疑ができました。

Q

事業実施に係る予算はいくらか。

A

給付金として約13億円、事務経費として約2億円となり、合計で約15億円を予定している。

Q

国の交付金を活用しているが、いくらか。また、市の財源の内訳は？

A

国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が約8億円、市の財源は約7億円で財政調整基金から充てる。

もっと詳しく知りたい方は、こちらをご覧ください。

- ・総務常任委員会・分科会の審査概要（8ページ）
- ・ホームページの録画映像配信

映像配信はこちら→



永年勤続議員を表彰



竹田 孝吏 (15年) 越智 妙子 (35年)

地方自治の振興と市政の発展に永年貢献された功績に対し、全国市議会議長会から表彰を受けました。

議会活動の記録

本会議（6月15日、16日、17日、7月5日）
議会運営委員会（5月27日、6月2日、15日、7月4日）
総務常任委員会、予算決算常任委員会（総務分科会）（6月24日）
建設産業常任委員会（6月22日）
文教常任委員会、予算決算常任委員会（文教分科会）（6月21日）
健康福祉環境常任委員会、予算決算常任委員会（健康福祉環境分科会）（6月23日）
予算決算常任委員会（全体会）（6月29日）
予算決算常任委員会（理事会）（6月2日、15日、28日、7月4日）
各派代表者会議（5月27日、6月29日、7月4日）
議会だより編集委員会（6月8日、29日、7月21日）
意見書調整会議、幹事長会議（7月1日）

コロナ対策の継続のため 関連予算を可決



令和4年6月定例会は、6月15日から7月5日まで開会しました。1日目から3日目にかけて個人質問を行い、市政全般について質問しました。さらに新型コロナウイルス対策などに係る補正予算案などの議案を上程し、所管の委員会で審査しました。

最終本会議では、人事議案を追加上程し、質疑・討論の後、すべての議案を可決・承認しました。

→個人質問は4～7ページ、議決結果は11ページに掲載

市議会が注目した主な事業

令和4年6月定例会では11件の市長提出議案を可決・承認しました。その中から市議会が注目した内容をご紹介します。

→委員会での審査内容は8～9ページに掲載

4回目のワクチン接種に関する費用を増額

新型コロナウイルスワクチンの4回目接種の実施に係る経費として、関連予算6億6,392万9千円を増額する補正予算案を可決しました。



全救急車に自動心臓マッサージ器を配備

新型コロナウイルス感染症に対する救急活動の効率化を図ること及び感染防止のため、すべての救急車に自動心臓マッサージ器を配備するための経費として2,465万8千円を増額する補正予算案を可決しました。



学校のICT支援員増員 4校に1人配置

児童・生徒のオンライン授業等へのニーズに着実に対応するなど、ICTを活用した学習指導等のさらなる充実に向けて、4校に1人のICT支援員配置に係る経費として、4,192万7千円を増額する補正予算案を可決しました。

